

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35106	TOEICリーディング TOEIC Reading	西川裕子		専門	1	選択	1・2後期

科目的概要

この授業では、TOEICのリーディング問題について学習し、点数アップをねらいます。TOEICは英語能力試験の中でも利用される頻度が高く、社会人になってもキャリアアップのために必要なことが多い試験です。また、内容は日常生活に密着しているので、勉強したことがすぐに役立つ可能性も高いです。リーディングで高得点をねらうためには、英語力をつけることがまずは第一ですが、テストですので、コツはあります。リーディングの基礎力を高めながら、TOEICの問題とその傾向に慣れようようにします。リーディングには3つのパートがありますが、パートごと、問題傾向ごとに学んでいきます。TOEICのリーディングパートの学習を通して、社会人基礎力とpisa型学力の発揮方法、建学の精神の実践方法を修得し、自分の可能性を広げましょう。

学修内容	到達目標
① TOEICの問題を解く。 ② TOEICリーディング問題解答のコツ、ポイントを学修する。 ③ 文法を学修すると同時に、まとまった文章を読み取ることを学修する。 ④ 単語を増やす。 ⑤ 授業とともに予習・復習をしながら、学習習慣を身につける。	① 毎回問題を解いていくことで、問題に慣れる。 ② TOEICのリーディングの点数を少しでも上げることができる。 ③ 文法が以前よりも分かるようになり、まとまった文章を読むことができる。 ④ 単語数を増やすことができる。 ⑤ 授業に真面目に取り組み、予習・復習などの学習習慣をつけることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	予習をする。TOEIC450点（そのうちリーディングは200点）を目指して、教科書とは別に、自分でも問題集を購入するなどして、自頃から努力をすることができる。 ・復習をして、できなかったところをしっかりと覚えることができる。
	働きかけ力	
	実行力	・授業内の課題、予習・復習、宿題などを着実に行なうことができる。 ・努力の結果、以前よりも点数を上げることができる。
考え方抜く力	課題発見力	・自分にとっての課題を認識することができる。（なぜ間違えたのかを理解して復習し、次につなげることができる。）
	計画力	
	創造力	・日本語の枠を越えて、英語の考え方方に想いをめぐらせることができる。 ・日常の場面、将来出会うだろう場面を想像しながら、問題を解くことができる。
チームで働く力	発信力	・聞き手を意識して、相手の目を見て（アイコンタクト）、はっきりと話すことができる。 ・全員で発話する機会、個人で発表する機会があれば、しっかりと発信を行うことができる。
	傾聴力	・集中して、問題を解き、また、他者の説明や発表を聞くことができる。そして、聴いたことを生かすことができる。 ・指示をよく聞いて、作業を行なうことができる。
	柔軟性	
	情報把握力	
	規律性	・遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができます。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：西谷敦子他「Key Strategies for Success on the TOEIC L&R Test Level 400 (TOEIC L&Rテスト戦略的トレーニング: レベル400)」朝日出版社、2019年。1,980円（税込）
プリントも適宜利用します。

参考文献：Educational Testing Service (ETS) 「公式TOEIC Listening & Reading 問題集1」国際ビジネスコミュニケーション協会、2016年。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：カレッジ英文法、TOEICリスニング、トラベルホームステイイングリッシュ
*TOEICリスニングと同じテキストを利用します。

資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
普段から、英語の文法を復習するようにしてください。（英語の学力は、かけた時間とも少し相関があります。） 予習・復習をしっかりしましょう。分からぬところはそのままにしないできちんと理解しておきましょう。 家でもTOEICの問題集をやるなどして、問題に慣れましょう。 欠席をして行わなかった課題やアクティビティがあると、その分点数も下がります。欠席はしないようにしましょう。	授業に積極的に参加してください。基本的なルール（無断欠席、遅刻、居眠り、私語をしないなど）を守ってください。カバンに入れておきましょう。 携帯電話の電源は切り、カバンに入れておきましょう。 受講者は、TOEICのIPテストをみなで受験します。 交換留学に応募したい場合には、TOEICが必要になる場合があるので、受講をお勧めします。 高校の時に使っていた英語の辞書を持ってくるといいと思います。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント				
学修成果	学期末試験	0	①					
			②					
			③					
			④					
			⑤					
	小テスト	20	①	✓				小テスト、宿題、課題などにより、平常の努力を評価する。
			②	✓				小テスト、宿題、課題などにより、平常の努力を評価する。
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
	平常評価	0	①					
			②					
			③					
			④					
			⑤					
学修行動	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	70	①	✓				授業で習った内容が理解できた結果として、問題を解くことができる（正答することができる）。
			②	✓				* TOEICのIPテストの点を評価します。到達目標の達成に日頃から努めましょう。
			③	✓				①毎回問題を解いていくことで、問題に慣れる。
			④	✓				②TOEICのリーディングの点数を少しでも上げることができる。
			⑤	✓				③文法が以前よりも分かるようになり、まとまった文章を読むことができる。
	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓				④単語数を増やすことができる。
			②	✓				⑤授業に真面目に取り組み、予習・復習などの学習習慣をつけることができる。
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合		100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリーディングが250点以上であること。 小テストで平均80点以上を得ていること。 A(優)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリーディングが200点以上であること。 小テストで平均80点以上を得ていること。	B(良)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリーディングが180点以上あること。 小テストで平均70点以上を得ていること。 C(可)はTOEIC IPテスト(団体テスト)でのリーディングが150点以上あること。 小テストで平均60点以上を得ていること。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・ガイダンス ・最初にTOEICリーディング問題を一通り解いてみる。	講義・演習 (問題を解く)	・ガイダンスをきちんと理解する。 ・TOEICリーディング問題を経験する。	(復習)配布したTOEIC概略を読み、TOEICの構成を認識する。 (予習)・Part 5の解説とUnit R-1の内容を読んでくる。 ・pp. 62-64の問題を解いておく。 ・小テストに備える。 (p. 59)	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	・Part5(単文穴埋め問題)の概要と基本戦略を理解する。 ・p. 64の単語や表現を覚える。 ・品詞(名詞・形容詞)に関する問題を解く。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・Unit R-2を読んでくる。 ・pp. 67-69の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	・Part5の品詞(動詞・副詞)についての問題を学習する。 ・p. 69の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 70-71を読んでくる。 ・pp. 72-74の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	・Part5の代名詞・動詞の形①について学習する。 ・p. 74の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・p. 75を読んでくる。 ・pp. 76-78の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	・Part5の動詞の形②について学習する。 ・p. 78の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 79-80を読んでくる。 ・pp. 81-82, 84の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	・Part5の前置詞・接続詞について学習する。 ・p. 84の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 83, 85-86を読んでくる。 ・pp. 87-88, 91の問題を解いておく。 ・1週目から6週目までの小テストも見直し、復習小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	・Part6(長文穴埋め問題)の概要と 基本戦略を理解する。 ・長文穴埋め問題を学習する。 ・Unit R-1から6までに学習した単語や表現について、復習テストをする。 ・p. 91の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 89-90, 92-93を読んでくる。 ・pp. 94-98の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	・Part7(読解問題)の概要と基本戦略を理解する。 ・読解問題(シングルメッセージ)を学習する。 ・p. 98の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしつかり理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 99-100を読んでくる。 ・pp. 101-104の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレッコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・Part7の「チャットやEメール」について学習する。 ・p. 104の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・p. 105を読んでくる。 ・pp. 106-110の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	・Part7の「Eメール(2)」について学習する。 ・p. 110の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・p. 111を読んでくる。 ・pp. 112-116の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	・Part7の「手紙」について学習する。 ・p. 116の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 117-119を読んでくる。 ・pp. 120-124の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	・Part7の「告知・社内回覧」について学習する。 ・p. 124の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・pp. 125-126を読んでくる。 ・pp. 127-132の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	・Part7の「ダブルメッセージ」についての問題を学習する。 ・配布プリントのUnit R-13, 14の単語や表現を覚える。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習)・今までのストラテジー部分を読んでくる。 ・pp. 133-136の問題を解いておく。 ・小テストに備える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・Review (UnitR-13)を学習する。 ・苦手な人が多かった部分について、補強をする。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習)今日やった部分を見直し、できなかつたところを再度解いてみる。 (予習) ・今までのストラテジー部分を読んでくる。 ・今までの小テストのできなかつた部分などを復習しておく(特にUnit R-7から12までに学習した単語や表現)。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・Review (UnitR-14)を学習する。 ・Unit R-7から12までに学習した単語や表現について、復習テストをする。 ・苦手な人が多かった部分について、補強をする。	・前回学習したことの小テストを行い、解答・解説をする。 ・講義・演習 (問題を解いて、解説を聞き、本文を読む練習をする。ファイドバックによって、できなかつた部分をしつかり認識し、復習につなげる。)(必要に応じてグループワークやディスカッション、発表を行う。)	・内容をしっかりと理解して、真面目に取り組む。 ・小テストで60点以上をとる。	(復習) ・テストに備えて全体を見直す。 ・苦手部分を見直す。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力